

紙面紹介

1面 新型コロナ対策「自粛と補償は一体に」
2面 東京都政 予算の特徴・知事選呼びかけ
3面 憲法 メーデー 組織拡大
4面 パズル 東京今昔 交差点 相談の窓 日程等
E-mail lapaz@chihyo.jp
URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間 205

2020年5月15日 (毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合評議会(東京地評)
定価 1部40円(送料別)
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館
TEL 03(5395)3171
FAX 03(5395)3240

コロナ対策 自粛と補償は一体でこそ

雇用と生活、安心と衛生を求めるたたかい



「富士そば」争議での記者会見

要求と運動が 事態を変える

新型コロナウイルス感染拡大が進む中、緊急事態宣言は5月31日まで延長され、いまだ収束への出口が見えない状況です。20春闘の中では、「雇用を守れ」「賃上げ」「労働条件改善」と合わせて、新型コロナ関係の要求でのたたかいが取り組まれています。この間、労働相談や電話相談など、未組織労働者の支援や雇用・生活を守るため各組織で取り組みを進めています。不安定な収入と雇用関係におかれている首都圏大学非常勤講師組合、首都圏青年ユニオン(飲食店分会)、東京土建のたたかいを取り上げます。

「自粛」下での非正規教育 労働者の権利と賃金守れ

【首都圏大学非常勤組合】現在、大学のほとんどが閉鎖状態にあり、5月からはオンライン授業が多くなっています。オンライン授業での補償を要求
大学の非常勤講師の場合、休校中も賃金は全額払われます。また不開講になった場合には、6割
以上が支給されます。しかし、オンライン授業に例も出ています。この問題は国会でも取り上げられ、政府は、学生相談室の継続の重要性を認めました。これを武器に業務縮小の撤回に取り組みます。
日本語学校では無法状態に
縮小されています。200万円減収になるという例も出ています。この問題は国会でも取り上げられ、政府は、学生相談室の継続の重要性を認めました。これを武器に業務縮小の撤回に取り組みます。日本語学校では無法状態に



神奈川県労働委員会に不当労働行為を申し立て一記者会見

大手建設現場はコロナ感染の不安と作業中断に難しさも

今建設現場では【東京土建】「コロナ感染者は出さな！わかってるだろうな。」と桐喝めいた現場監督の声。「地下3階で300人もの作業員が密集した中で朝礼。コロナ感染が怖い。俺にも年老いた親がいる」。組合に悲痛な相談が寄せられています。
大型建設現場は、ゼネコンを頂点に上意下達のピラミッド構造です。小零細事業者は、日給単価増高(すう)で契約し、作業員も同様に日給額と就労数で賃金を得ています。作業員又は事業主にしても労務日数が生活、経営の基盤です。元請の現場管理に口を

飲食店ユニオン—相談300件 休業補償もかちとる

【青年ユニオン】首都圏青年ユニオンは、新型コロナウイルスの感染拡大により飲食店労働者が深刻な影響を受けていることから、2月半ば頃に飲食店ユニオン(飲食店分会)を設置し活動を開始しました。
飲食店ユニオンではコロナウイルス関連の労働者として最低基準の6割しか出されず、「6割では生活ができない」という相談も非常に多く寄せられています。飲食業界の労働者の8割が非正規雇用です。そもそも最低賃金水準で働いているため、普段の6割だと生活保護基準を下回ります。飲食店ユニオンでは富士そばとの争議で10割の休業補償を勝ち取りました。現在、コロナ関連の争議は10件以上展開しています。しかし、コロナの影響による休業は会社の責任ではないとする「(休業)不可抗力論」が広がっています。休業手当を出さないと開き直る企業が増えています。休業手当がなければ、雇用調整助成金も申請できず、労働者の補償はゼロです。コロナ危機における労働組合の役割と要求の高まりを感じます。



密集状態での建設現場の休憩所